

2025 年度 授業計画(シラバス)

学 科	医療心理科		科 目 区 分	専門分野	授業の方法	講義
科 目 名	ソーシャルワークの理論と方法		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (2) 時間(単位)
対 象 学 年	2年		学期及び曜時限	前期 火曜2限	教室名	5校舎10階
担 当 教 員	西川孝	実務経験と その関連資格				
《授業科目における学習内容》						
①人と環境との交互作用に関する理論とミクロ・メゾ・マクロレベルにおけるソーシャルワークについて理解する。 ②ソーシャルワークの様々な実践モデルとアプローチについて理解する。 ③ソーシャルワークの過程とそれに係る知識と技術について理解する。 ④コミュニティワークの概念とその展開について理解する。 ⑤ソーシャルワークにおけるスーパービジョンについて理解する。						
《成績評価の方法と基準》						
試験素点70% 出席評価点20% 平常評価点10% ＊授業内でミニレポートも実施する。						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
レジメ配布 参考図書:ソーシャルワークの理論と方法(中央法規出版)						
《授業外における学習方法》						
1. あなたの経験や考え持てるように日常における観察をする。 2. あなた自身が生活している場所を土台にして考えてみる						
《履修に当たっての留意点》						
本科目は、精神保健福祉士受験資格取得の指定科目である。						
授業の 方法		内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第 16 回	講 義 形 式	授業を 通じての 到達目標	支援の終結と事後評価について説明できるようになる。		レジメ配布 パワーポイント使 用	キーワードをインター ネットなどで調べる
		各コマに おける 授業予定	支援の終結と事後評価の目的、方法、留意点			
第 17 回	講 義 形 式	授業を 通じての 到達目標	モニタリングについて説明できるようになる。		レジメ配布 パワーポイント使 用	キーワードをインター ネットなどで調べる
		各コマに おける 授業予定	モニタリングの意義、目的、方法、留意点、効果測定			
第 18 回	講 義 形 式	授業を 通じての 到達目標	アフターケアについて説明できるようになる。		レジメ配布 パワーポイント使 用	キーワードをインター ネットなどで調べる
		各コマに おける 授業予定	アフターケアの目的、方法、留意点			
第 19 回	講 義 形 式	授業を 通じての 到達目標	記録の意義と目的について説明できるようになる。		レジメ配布 パワーポイント使 用	キーワードをインター ネットなどで調べる
		各コマに おける 授業予定	ソーシャルワークの質の向上、支援の継続性、一貫性、機関の 運営管理、教育・研究、アカウンタビリティ			
第	講 義	授業を 通じての 到達目標	記録の方法と実際について説明できるようになる。		レジメ配布	キーワードをインター ネットなどで調べる

20 回	義 形 式	各コマに おける 授業予定	記録の文体、項目式、図表式	パワーポイント使 用	キーボードとインター ネットなどで調べる
---------	-------------	---------------------	---------------	---------------	-------------------------

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第21回	講義形式	授業を通じての到達目標	ケアマネジメントの原則について説明できるようになる。	レジメ配布 パワーポイント使用	キーワードをインターネットなどで調べる
		各コマにおける授業予定	ケアマネジメントの歴史、適用と対象		
第22回	講義形式	授業を通じての到達目標	ケアマネジメントの意義と方法について説明できるようになる。	レジメ配布 パワーポイント使用	キーワードをインターネットなどで調べる
		各コマにおける授業予定	ケアマネジメントの意義、プロセス、モデル		
第23回	講義形式	授業を通じての到達目標	グループワークの意義と目的について説明できるようになる。	レジメ配布 パワーポイント使用	キーワードをインターネットなどで調べる
		各コマにおける授業予定	グループダイナミクス		
第24回	講義形式	授業を通じての到達目標	グループワークの原則について説明できるようになる。	レジメ配布 パワーポイント使用	キーワードをインターネットなどで調べる
		各コマにおける授業予定	個別化の原則、受容の原則、参加の原則、体験の原則、葛藤解決の原則、制限の原則、継続評価の原則		
第25回	講義形式	授業を通じての到達目標	グループワークの展開過程について説明できるようになる。	レジメ配布 パワーポイント使用	キーワードをインターネットなどで調べる
		各コマにおける授業予定	準備期、開始期、作業期、終結期		
第26回	講義形式	授業を通じての到達目標	セルフヘルプグループについて説明できるようになる。	レジメ配布 パワーポイント使用	キーワードをインターネットなどで調べる
		各コマにおける授業予定	共感性、分かち合い、ヘルパーセラピー原則、体験的知識、役割モデルの習得、援助者の役割		
第27回	講義形式	授業を通じての到達目標	コミュニティワークの意義と目的について説明できるようになる。	レジメ配布 パワーポイント使用	キーワードをインターネットなどで調べる
		各コマにおける授業予定	ソーシャルインクルージョン、住民参加		
第28回	講義形式	授業を通じての到達目標	コミュニティワークの展開について説明できるようになる。	レジメ配布 パワーポイント使用	キーワードをインターネットなどで調べる
		各コマにおける授業予定	地域アセスメント、地域課題の発見・認識、実施計画とモニタリング、組織化、社会資源の開発、評価と実施計画の更新		
第29回	講義形式	授業を通じての到達目標	スーパービジョンの意義、目的、方法について説明できるようになる。	レジメ配布 パワーポイント使用	インターネットで関連記事を1つみつけておく
		各コマにおける授業予定	スーパービジョンの定義、スーパーバイザーとスーパーバイジーの関係、スーパービジョンの機能、形態と方法		
第30回	講義形式	授業を通じての到達目標	コンサルテーションの意義、目的、方法について説明できるようになる。	レジメ配布 パワーポイント使用	インターネットで関連記事を1つみつけておく
		各コマにおける授業予定	コンサルテーションの定義、コンサルタントとコンサルティの関係、コンサルテーションの方法		